

シラバス情報

授業方法	講義 ・ 実験 ・ 実習		
系 列	実務実習		
科 目 名	体験実習		
必修・選択	必修科目 ・ 選択科目		
対象学科	一級自動車整備科		
年次学期・曜日・時限	4年前期 ・ 月～金曜日 ・ 1時限～8時限		
時 限 数	200時限		
担当教員名	井浦 猛		
実務経験	有 ・ 無		
	国土交通省に認証された事業場における保守・点検・分解・組立など自動車整備士としての経験を活かし、自動車整備業界へのインターンシップ実施を統括する。		
授業の目的	自動車分解整備事業の認証を受けた事業場におけるOJTを通じて、サービス役務（定期点検、一般整備、分解整備及び高度整備、各種機器取扱並びに顧客応対等）の理解と基礎的業務遂行能力の向上を目的とする。		
テキスト	①自動車定期点検整備の手引き（日本自動車整備振興会連合会 発行） ②一、二、三級各教本（日本自動車整備振興会連合会 発行）		
授 業 計 画			
授業回数	テーマ	内容・方法等	使用テキスト 範囲
第1回～第27回	体験実習	自動車分解整備事業の認証を受けた事業場における各種サービス役務の体験	
到達目標	自動車分解整備事業の認証を受けた事業場におけるOJTを通じて、自動車整備業における各種サービスの理解と基礎的業務遂行能力の不足する部分を把握し、改善・強化ができる。		
成績評価方法	平常点（日報提出、出席）と受入企業からの評価シートを合算して行う。		
成績評価基準	成績評価は、受入企業からの評価と平常点によって評価する。 受入企業からの評価シートに基づき、「総合評価」（A：90点、B：80点、C：70点、D：60点）及び各評価項目加点で100点を満点とする企業からの評価と、日報等提出及び指定時間出席をもって100点を満点とする平常点によって行い、次の割合で行う。 企業評価 80％ 平常点 20％ 上記の割合によって成績評点が70点以上である場合、以下により評価する。 70～79点＝良、80～89点＝優、90点以上＝秀 70点未満の場合、受入企業で追加体験実習を行い、再評価する。その結果、70点以上のとき履修を認定し、成績は70点＝良とする。		
成績評価できない 場合の基準	指定時間数の出席を満たしていない場合、 又は、成績評価が70点未満の場合。		